

あんげろす

かつてニーチェは、キリスト教の信者に向かって、あなたたちは、キリストによって、罪と不安と死から解放されたことを、話や行為にその喜びを表現しておらず、なぜそんな沈んだ顔をしているのか、と非難したことがあったが、私たちは主にある喜びと感謝とをいつも行ないのうちにあらわしているだろうか。そしてパウロも言う、「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです」(テサⅡ、5:16-18)。

そしてまたマザー・テレサの祈りにあるように、私たちも日々こう祈りつつ生きたく思います。「主よ、お助けください。私たちがどこにいても、あなたの香りをただよわせますように。あなたの霊といのちで、私の心を満たしてください。私のいのちがことごとく、あなたのいのちの輝きとなりますように」。

千葉 茂美

第18号

1998.2

